



「今年の行動指針」

校長 渡辺 一信

1. 平成28・29・30年度 東京都研究指定校「**道徳教育推進拠点校**」【徳】
2. 平成28・29・30年度 東京都研究指定校「**スーパーアクティブスクール**」【体】

あけましておめでとうございます。

皆さまには、平成31年の明るくさわやかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、スーパーアクティブスクール校として東京都の指定を受け「知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成」～健康三原則を通してより良く生きる力を育む～の研究の成果を発表しました。

健康、食育、運動の授業公開を通して港南中のスーパーアクティブの研究実践を紹介しました。この研究指定は、港区の中学校のなかから一校港南中だけが受け、その取り組み成果を区内の全中学校に紹介をしていく役割を持っていました。ともすると、体力の向上は、スポーツテストの成果だけに目を奪われてしまい運動の効果上げる方法に偏る取り組みになりがちであります。しかし、主題を知・徳・体のバランスとしたのは、確かな学力（知：課題を解決する）・豊かな心（徳：思いやりやコミュニケーション力）・健康体力（体：朝食・ストレスの解消・睡眠）のことですから言い換えれば「生きる力」の育成をスポーツを通して目指し、将来に渡って生き抜くうえで必須の力を身に付けさせるためでした。

文武両道という言葉がありますが、「武」として今回の研究、運動会や部活動の推進、区水泳大会・区連体等の連合行事等を通して生きる力の育成に取り組みました。また、「文」として学芸発表会や吹奏楽部等の文化部の活動、各種検定への挑戦、税の作文・俳句・各種ポスター等のコンクールへの出品、文化部の部活動での活躍等々「文・武」いずれも多く生徒が表彰を受けることができました。あわせて多くの作品を参加し多大な貢献をしたとして各団体から学校賞として感謝状も頂きました。また、港南中の防災訓練等の取り組みが東京都の消防総監賞を受賞することにもなりました。これまでにない港南中学校の活躍がありました。本年は、昨年以上に頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

いよいよ、3学期が始まり、新しい年・新しい学期がスタートしました。今年の始業式や朝礼の生徒の姿勢や表情を見て、そして 礼をする姿・話を聞く態度はとても立派な態度だなと改めて感心しました。

今年の行動指針：本日の朝礼で、今年の行動目標・中学校生活の行動指針として3つ考えました。1つ、**人とのかかわりを大切にする**。2つ、**目標達成の行動（努力）をする**。3つ、**地域貢献する**。の3つです。「人とのかかわりを大切にする」特に私たちは、学級集団による合唱コンクールや運動会・応援合戦等の学校行事を通して心をつなげる困難さとそれを乗り越えて団結して目標を成し遂げた喜びを体験的に学習しています。その根底には、教師と生徒の信頼関係があつてのことです。特に中学校は、徹底して個性の異なるみんなが力を合わせる大切さを大事に学習するところです。

2つ、「目標達成の行動（努力）をする」です。昨年の反省から、今年はこうしようと目標達成の決意をしたことと思います。当に「一年の計は元旦にあり」です。私たちにとって、学びの基盤に自分の将来の成りたい職業や夢、自分の進学したい高校や大学など希望を持って中学校生活を送ることはきわめて大切です。このような目標は、学習の推進力と成ります。

3つ、「地域貢献する」今、時代・社会は大きく変化しています。特にグローバル化、高齢化、AI化は、私たちの生活に大きな影響をもたらします。さらに、巨大地震の発生等の社会不安の中で、私たちは中学生として生きているのです。だからこそこの時代の中で中学生として「自分はいかに生きるか」ということに真剣に向き合うことが求められます。ですから、私たちは、**将来の自分像を見据えて今、人としての力を身に付けていかなければならない**のです。現実の社会に目を開いて自分の人間力を高め、悔いのない一年をしっかりと歩んでいきましょう。

